

コラム 「湘南藤沢メディアセンターに『3D 視聴ブース』がオープンしました！」

2013年4月、湘南藤沢メディアセンター1階オープンエリア内に、3D視聴機能を搭載した55型液晶モニターを設置。多人数で視聴ができる「3D視聴ブース」として新たにオープンしました。

3Dコンテンツは随時購入していきますが、これに先駆けて3D撮影が可能なビデオカメラを導入しました。オート撮影機能が充実していて、3Dの専門知識がなくとも気軽に3D映像を楽しむことができます。

この3Dビデオカメラを使った、湘南藤沢メディアセンターと学生団体との共同企画を実施しています。練習や試合など普段の活動風景を3Dで撮影し、サンプルディスクとして公開するというものです。そして活動紹介とともに、学生の視点で3D映像の楽しみ方を提案しています。

2009年の映画「アバター」の記録のヒットから4年。デジタル映像技術が目覚ましい進化を続ける中、3D映像は、映画はもちろん、現在ではゲームや医療分野でも活用されるなど、新たな可能性を秘めています。

このように注目度の高い技術でありながらも、一般向けのテレビとしては十分普及したとは言えません。3Dコンテンツ制作にかかるコストや専用メガネを別途必要とするなどの問題で、魅力的なコンテンツが圧倒的に少ないと言われていました。

「どうしても3Dで見たい」と学生たちを惹きつけるコンテンツは学生自らの手で創りだしていく。メディアセンターとして、そうした支援が出来れば幸いです。物事を違った角度や視点から捉えることで、湘南藤沢キャンパスらしい新たな気付きを生み出す原動力に繋がればと期待しています。是非一度、3D映像をご体験ください。

五十嵐 雄



1. 3D対応液晶テレビ



2. 3D対応HDビデオカメラ